

動物園からの手紙





437通目

かば館と百吉の思い出

この時期になると、大型施設「きりん舎・かば館」がオープンした2013年当時のことをよく思い出します。

旭山動物園のカバといえば、開園当初から飼育していた「ゴンとザブコ」の仲良し夫婦。記憶にあるのは、旧総合動物舎で高齢となった２頭がのんびり日なたぼっこをしている様子です。ゴンが亡くなり、ザブコ１頭となっていた2013年７月、長崎バイオパークからカバの百吉（ももきち）（当時２歳）が仲間入り。まだ幼く、よく動き回る百吉の姿から愛らしさを感じていました。

10月末、新施設「きりん舎・かば館」への大引越しが行われました。百吉とザブコの移動は順調でしたが、アミメキリンの２頭（マリモとゲンキ）の移動は難航を極めました。それでも何とか４頭は無事に新施設へ入ることができ、中でも百吉はすぐ新しい環境になじんでいる様子でした。11月、施設の一般公開前、百吉が初めて深さ約３メートルある屋内プールを遊泳する場面に立会いました。百吉はリラックスした様子で泳ぎ始めましたが、浅瀬から深くなる場所で足を踏み外しました。あわや溺れたのかと思いきや、水底からひとっ飛び！見事水面に戻ってきたのです。あどけない百吉の、野生動物の本能が目覚めた瞬間に触れた興奮と感動はいまだに忘れることができません。

その後の百吉は、「飛ぶカバ」として注目を浴びるようになりましたが、かば館がオープンして間もなく、高齢のザブコは亡くなりました。

そして翌年、百吉にはメキシコから１歳下のメス「旭子（あさこ）」が繁殖相手として来園しました。

うれしいことに２頭の間には2020年にメスの「凪子（なぎこ）」が誕生、あの百吉が成長し、立派なお父さんとなったこと、とても感慨深い気持ちです。

ゴンとザブコからバトンを受継いだ百吉と旭子（命のバトンは凪子へ！）。これからも旭山動物園の顔として長く活躍してほしいと願っています。



2013年の百吉



現在の百吉

旭山ピックアップ

Asahiyama Zoo pickup

Pick Up!

クリスマスツリーを飾る会



飾り付けを作って貼ったり、ツリーの点灯式を行う、クリスマス時期恒例の楽しいイベントです。

とき 12／6㈰

募集方法など詳しくは同園HPで確認を



私たちのくらしとオランウータンとのつながりを学ぶイベントを開催！

オランウータンの生態や、私たちの生活に溶け込んでいるパーム油がオランウータンのすみかを脅かしていることを学びます。オランウータンを守るために私たちができることについて考えてみましょう。

とき 12／11㈮

詳しくは同園HPで確認を

動物園をもっと楽しむ

動物園では他にもイベントいろいろ！園内イベントの詳細は決まり次第、同園HPに掲載

【詳細】旭山動物園（東旭川町倉沼　℡36・1104）

冬期開園日・時間

- 11／4㈬～10㈫は休園
- 11／11㈬～来年４／７㈬まで

10：30～15：30（入園は15：00まで）

※12／30㈬～来年１／１㈭は休園。

